

# 社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）事後評価書

平成28年9月30日

計画の名称	1 西宮市における下水道施設の防災・安全対策事業（防災・安全）		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	西宮市
計画の目標			

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

## 計画の成果目標（定量的指標）

- ① 計画期間中に予定する下水道雨水対策実施率（10年降雨確率）を（管渠）0.0%、（貯留）0.0%（H23）から（管渠）100.0%、（貯留）100.0%（H27）に増加させる。
- ② 重要な管渠の地震対策達成率を0.0%（H23）から4.1%（H27）に増加させる。
- ③ 合流式下水道改善率を62%（H23）から100%（H27）に増加させる。
- ④ 処理場・ポンプ場における長寿命化計画策定率を0%（H23）から15%（H27）に増加させる。
- ⑤ 管渠における長寿命化計画策定率を2.5%（H23）から27.7%（H27）に増加させる。
- ⑥ 計画期間中に予定する処理場の地震対策工事の実施率を0.0%（H23）から100.0%（H27）に増加させる。

## 定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
①計画期間中に予定する下水道雨水対策実施率（10年降雨確率） （管渠）計画期間中の整備管渠延長/計画期間中の整備が必要な管渠の総延長 （貯留）計画期間中の整備貯留量/計画期間中の整備が必要な総貯留量	0.0%	100.0%	100.0%	
②重要な管渠の地震対策達成率 地震対策実施延長/地震対策が必要な総延長	0.0%	2.5%	4.1%	
③合流式下水道改善率 （対策前の汚濁負荷量-対策後の汚濁負荷量）/（対策前の汚濁負荷量-緊急改善目標の汚濁負荷量）	62.0%	100.0%	100.0%	
④処理場・ポンプ場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済み施設・設備数/長寿命化計画策定が必要な施設・設備総数	0.0%	9.0%	15.0%	
⑤管渠における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済み面積/長寿命化計画策定が必要な総面積	2.5%	16.1%	27.7%	
⑥計画期間中に予定する処理場の地震対策工事の実施率 計画期間中における処理場の地震対策工事の実施件数/計画期間中における処理場の地震対策工事の総実施件数	0.0%	59.1%	100.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	17,586百万円	A	17,399百万円	B		C	187百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.1%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	--	---	--------	---------------------------	------

## 事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
西宮市内部にて評価を実施	平成28年9月
	公表の方法
	西宮市ホームページにて公表

## 1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	下水道	一般	西宮市	直接	-	雨水	新設	浜分区浸水対策事業	管渠L=450m	西宮市						322	
1-A1-2	下水道	一般	西宮市	直接	-	雨水	新設	東鳴尾分区浸水対策事業	管渠L=780m	西宮市						564	
1-A1-3	下水道	一般	西宮市	直接	-	雨水	新設	津門川排水区浸水対策事業	管渠L=350m、流出抑制工(1箇所)	西宮市						228	
1-A1-4	下水道	一般	西宮市	直接	-	雨水	新設	櫛塚排水区浸水対策事業	貯留V=600m3	西宮市						309	
1-A1-5	下水道	一般	西宮市	直接	-	雨水	新設	新川排水区浸水対策事業	貯留V=950m3	西宮市						275	
1-A1-36	下水道	一般	西宮市	直接	-	雨水	新設	西鳴尾分区浸水対策事業	貯留施設立坑	西宮市						413	



B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
										合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C1-1	下水道	一般	西宮市	直接		改築	枝線人孔蓋改築更新事業	人孔蓋改築	西宮市						150	
1-C1-2	下水道	一般	西宮市	直接		改築	枝線下水道管渠長寿命化対策事業	管渠改築	西宮市						37	
1-C1-3	下水道	一般	西宮市	直接		新設	マンホールトイレ整備事業		西宮市						0	
										合計					187	

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
1-C1-1	基幹事業である人孔蓋改築更新事業(1-A1-8)を行う管渠と接続する枝線管渠の人孔蓋改築更新事業を一体的に行うことにより、枝線の人孔蓋の飛散や人孔内への落下等を防止でき、安全で安心な市民生活が確保される。													
1-C1-2	基幹事業である下水道管渠長寿命化対策事業(1-A1-32)を行う管渠と接続する枝線管渠の下水道管渠長寿命化対策事業を一体的に行うことにより、枝線管渠の老朽化等に起因した道路陥没や機能停止が防止でき、安全で安心な市民生活が確保される。													
1-C1-3	基幹事業である下水道地震対策事業(1-A1-7)に併せてマンホールトイレ整備事業を実施することにより、災害時により多くの市民にマンホールトイレを提供することができ、安全で安心な市民生活が確保される。													

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幹線や貯留施設等の浸水対策事業を実施したことにより、浸水被害の軽減に寄与した。</li> <li>・ 管渠および処理場施設の耐震補強を実施したことにより、地震に対する安全性が向上した。</li> <li>・ マンホールトイレを整備したことにより、災害時においてトイレの使用が可能となり、衛生的環境の確保に寄与した。</li> <li>・ 処理場の改造やポンプ場のスクリーンの目幅縮小等の合流式下水道改善事業を実施したことにより、公共用水域の汚濁負荷削減に寄与した。</li> <li>・ 長寿命化計画に基づく下水道施設の改築・更新により、良好な下水道サービス提供の維持に寄与した。</li> </ul>									

II 定量的指標の達成状況		最終目標値	管渠 貯留	100% 100%	目標値と実績値 に差が出た要因	一部の貯留施設において、複数年にかかる大規模貯留施設に変更となり、施設の完成が後年となるため。
指標①（計画期間中に予定する下水道雨水対策実施率（10年確率降雨））	最終実績値	管渠 貯留	102% 38%			
	最終目標値		4.1%		目標値と実績値に差が出た要因	
指標②（重要な管渠の地震対策達成率）	最終実績値		5.3%		目標値と実績値に差が出た要因	
	最終目標値		100%		目標値と実績値に差が出た要因	
指標③（合流式下水道改善率）	最終実績値		100%		目標値と実績値に差が出た要因	
	最終目標値		15.0%		目標値と実績値に差が出た要因	
指標④（処理場・ポンプ場における長寿命化計画策定率）	最終実績値		15.0%		目標値と実績値に差が出た要因	
	最終目標値					

	指標⑤（管渠における長寿命化計画策定率）	最終目標値	27.7%	目標値と実績値に差が出た要因	他事業との期間調整を行ったため。
		最終実績値	20.8%		
	指標③（計画期間中に予定する処理場の地震対策工事の実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	効率的に工事を行うために、他事業との期間調整を行ったため。
		最終実績値	91%		

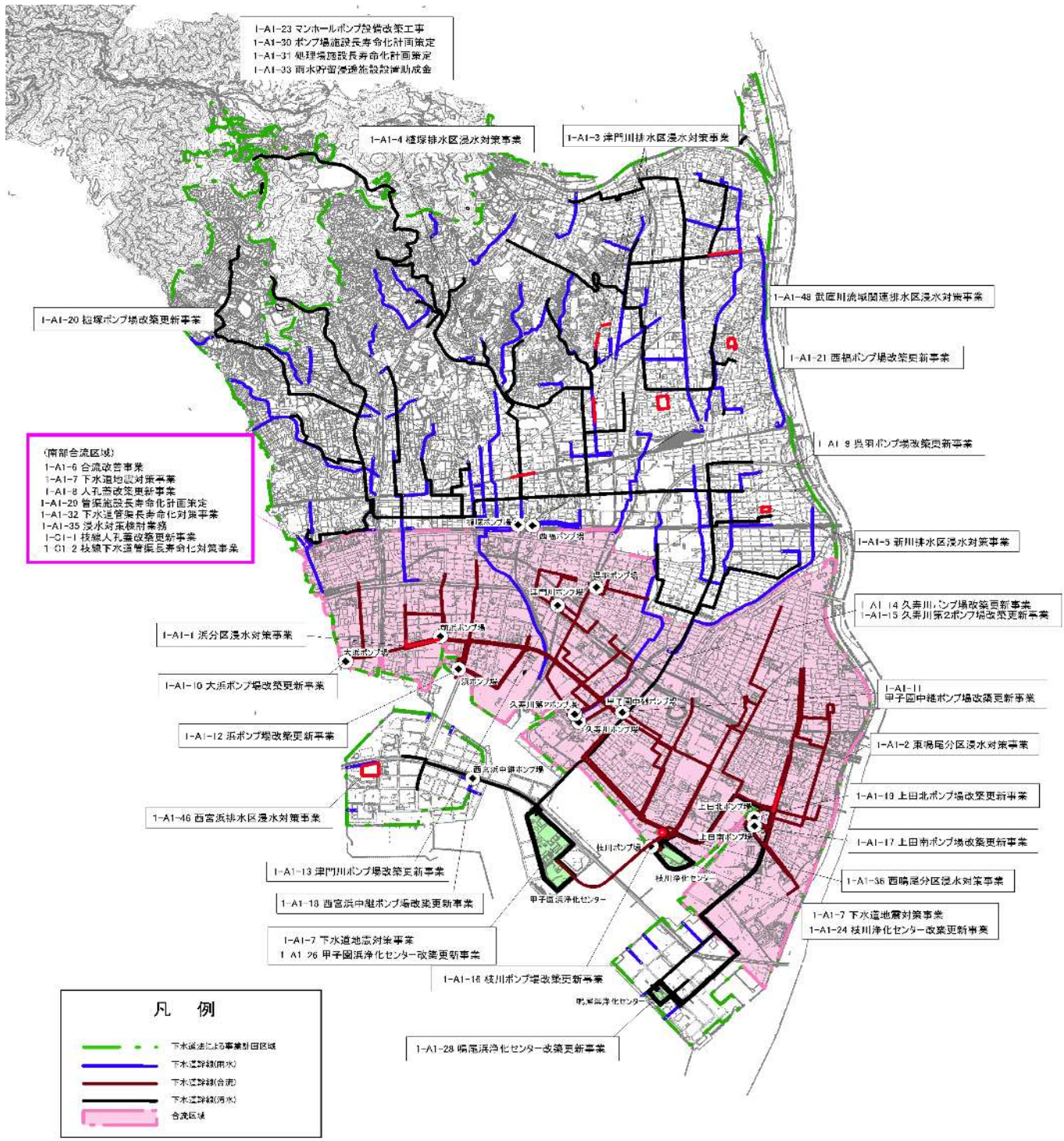
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

3. 特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、浸水対策、地震対策、老朽化施設の改築更新を行い、市民の安心・安全の確保、公共用水域の水質保全、持続的な下水道サービスの提供を図っていく。

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 西宮市における下水道施設の防災・安全対策事業（防災・安全）		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	西宮市



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

